

不適合情報

2018年7月17日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	1号機	中央制御室換気空調系空気冷却コンデンサ(B)電動機の点検時の動作確認の際に異音を確認した。今回ベアリングを交換した際に、誤って外觀寸法の異なるベアリングが取り付けられた。当該事象の原因を調査。	G III 以下

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋エリア放射線モニタ(チャンネル16)の指示値が一時的に下降し、下限の警報発生を確認した。指示値は通常値まで復帰済み。当該事象の原因を調査。	
2	2号機	海水熱交換器建屋海水系ポンプ用ホイストの絶縁不良を確認した。当該事象の原因を調査。	
3	3号機	所内蒸気戻り系凝縮水排水装置の点検時、3台の排水装置の排水口に減肉を確認した。当該排水口を交換。	
4	4号機	原子炉補機冷却水系差圧検出スイッチの点検時、誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を交換。	
5	6号機	発電機励磁装置に異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査。	
6	6号機	放射性廃棄物処理建屋給気処理装置(非管理区域)の凝縮水排水装置から凝縮水が滲み出し、床面に水溜まり(約45リットル)を確認した。拭き取り実施済み。漏えい箇所を特定し点検・修理。	
7	その他	荒浜側焼却設備において、雑固体自動倉庫のボックスパレットNo. 127(箱形荷台)キャスター部に損傷を確認した。当該部を点検・修理。	